平成 25 年度 電子情報通信学会 東海支部
第 3 回一般講演会のお知らせ

1．日　　時：平成 25 年 11 月 18 日（月）15：00 ～ 16：30

2．場　　所：ウインクあいち　１２０８会議室

（名古屋市中村区名駅4丁目4-38）
http://www.winc-aichi.jp/access/

3．演　　題：「災害の被害を小さくするために-最新のレーダ技術」

4．講　　師：所属会社・役職　独立行政法人情報通信研究機構
電磁波計測研究所　統括

氏名　　浦塚　清峰　様

5．概　　要：悪天候や夜でも高い高度から地震、火山噴火の被害状況を的確に把握することのできる航空機搭載合成開口レーダについて、NICTが開発したPi-SAR2による東日本大震災の観測等を例にご紹介します。Pi-SAR2は30cmの高分解能で地上を３次元的に観測することができます。
また、近年、社会問題となっているゲリラ豪雨の動きも素早く捉えることのできるフェーズドアレイ気象レーダについて紹介します。

6．参 加 費 ：無料（会員以外の方でも聴講になれます。）

7．申込方法：お名前・ご所属・TEL・E-mail を明記し、 E-mailで事務局までお申し込みください。

● 交通案内

（JR・地下鉄・名鉄・近鉄）

名古屋駅より徒歩約5分

お問い合わせ　一般社団法人電子情報通信学会　東海支部

事務担当　〒 460 - 8319　名古屋市中区大須 4 - 9 - 60　ＮＴＴ上前津ビル 5Ｆ南
TEL：052 - 262 - 4947　　FAX：052 - 262 - 4964
E-mail：shibu@tokai.ieice.org　　http://www.ieice.org/tokai/